



きゅうしょく

れきし

きゅうしょく



給食の歴史～ソフトめんの給食～



しょうわ ねん ねん かんとう ちゅうしん
昭和40年(1965年)に関東を中心に「ソフトめん」

きゅうしょく つか はじ とうじ きゅうしょく おお
が給食で使われ始めました。当時はパンの給食が多か

こ ほうそう
ったため、ひとつずつ個包装になっているソフトめんは、

こ にんき たか
子どもたちに人気が高かったそうです。ミートソースやけ

じる あじ さまざま あじ く あ
んちん汁、カレー味など、様々な味に組み合わせができま

た かた ふくろ うえ めん
した。食べ方は、袋の上から麺をほぐして、

すこ なか い た
少しずつソースの中に入れながら食べます。





ソフトめんミートソース、ポテトのバジルサラダ、くだもの
果物(ポンカン)